

富山県聴覚障害者 センターだより

- 協会とセンターのホームページ
<http://www.tomichokyo.or.jp>
- 手話通訳・要約筆記・ライブラリ・センター利用の「手引き」を配布してい

富山県障害フォーラム(TDF)の新役員体制スタート！

富山県障害者施策推進フォーラム協議会の役員体制が変わりましたので紹介します。
(下線は富聴協より選出)

会 長；布尾 英二 / 副会長；久々江除作、四方正治、青山正二

委 員；平野 幹夫、塘添 誠次、石倉 義則、平井 隆

事務局長；針山 和雄 / 事務局次長；室 正人

事務局員，西野 満男、尾崎 詩子、高島 豊、中橋 道紀、村松 豊弘

2019 年度は、主に障害フォーラムinとやまの開催、あいの風とやま鉄道のウオッチング、富山県総合防災訓練の協力など活動を行います。

令和元年度富山県民福祉推進会議に参加しました。

7月19日(金)午後1時半よりサンシップとやまで行われ、45名の参加がありました。
富聴協より中橋が参加しました。

高齢者、障害者を含むすべての県民がしあわせに生きる福祉社会の実現を目指して、毎年1回会議を実施しています。障害者団体だけでなく、事業者団体、報道関係、住民団体、ボランティア団体などによって構成されています。今回の会議では、福祉のまちづくりに関する活動や取り組み報告についてそれぞれの団体より発表がありました。

手話普及活動促進事業

7月末で8団体19回の利用申請がありました

「手話普及活動促進事業」は、県民の皆さん誰でもが手話は言語であり、ろう者にとって情報取得やコミュニケーションに必要な言語であることを理解していただくとともに、手話に親しみ、日常生活で広く手話が使われる県を目指して、今年度より県の委託事業で実施してします。県内の企業、法人、自治会など団体からの依頼に応じ、「出前手話講座」を開催します。7月末までの利用状況は8団体より19回分の申請がありました。申請方法は県聴覚障害者センターのHPにアップしてありますのでご覧ください。

9月14日(土)、北日本放送の「こんにちは富山県です」は、富山県手話言語条例に関する施策を紹介いたします。8月中に、手話普及活動促進事業の活動様子と遠隔手話通訳サービス提供モデル事業などを取材する予定です。ぜひ見てください。

センター利用の実績

6月21日～7月20日

- 来所者合計約662名
聴障者約253名、健聴者約409名
- コミュニケーション支援 127件
- ライブラリー貸出 5件 11本
- 相談対応3件 ●部屋貸出39件

★センター運営募金・募集

★郵便振替口座；

00790 - 0 - 93002

名称；富山県聴覚障害者

センターを支える会

よろしくお願ひします。